

<p>「消したかな」 あなたを守る 台言葉</p>	<p>ろく ばん まどい</p> <h1>六番纏</h1>	<p>発行者 辰野町消防団 第6分団 発行人 宮沢克典</p>
-----------------------------------	---	---



町総合防災訓練(樋口)

ご挨拶



分団長
宮沢克典

平成二十三年の輝かしい新春を迎え、区民の皆様
に謹んで新年のご挨拶申し上げます。区民の皆様
三区の皆様におかれましては平素より当分団の活動
に對しまして深いご理解、ご支援を賜り心より感謝
申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと町内では行方不明者
の搜索出動、管内では高速道路上の火災出動などが
発生し火災の怖さ、消防団活動の厳しさを身を挺し
て感じた次第です。火災を出さない為には広報活動、
予防消防を最優先事項と考え、町内、管内が一日で
も長く無火災で平穩な日々が続くよう念ずる次第で
御座います。

昨年の八月には町総合防災訓練が樋口区を主会場
として開催され、樋口区自主防災隊の皆様を中心
とした積み上げ、シート張り工法、放水訓練など充
実した訓練に、多くの区民の皆様に参加頂きました。

また、第六分団に初の小型動力ポンプ搭載の軽車両
が導入されました。ポンプ車などが進入出来ない狭
い場所や山間部などの消火活動に活躍してくれる事
と思います。しかし、火災を起こさないことがな
りです。

第六分団として常日頃からの訓練を通じ知識
の向上、消防技術、救急法の習得に努め地域と密着
した消防活動を追及し、区民の皆様様の安心安全、財
産の守りに努力してまいります。地域の皆様方の絶
大なるご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びに区民の皆様様の益々のご繁栄とご健康をお祈
り申し上げます、本年が災害の無い穏やかな年であるこ
とを祈りながらご挨拶とさせていただきます。

六分団ホームページ

<http://www.lcv.ne.jp/~rokubun>



県救急競技会

当分団から3名の団員が出場し、三角巾リレーの部で見事優勝しました。残念ながら総合優勝は逃しましたが、今後の活動に貢献出来る技能を身につけました。



水防訓練模様

近年ゲリラ豪雨と言われる程、集中豪雨による水害が多発しています。消防団は、水害が発生すると水防団という形で出動にあたります。水害を最小限に抑える為に、土のう製作機を使用して、短時間で大量の土のうを製作したり、シート張り、積み土のう、木流し工法などを習得すべく訓練を行っています。



小型動力ポンプ積載軽車両配備

車両は軽車両で、従来の積載車より狭い路地にも進入可能です。また、油圧リフターにより、小型ポンプの積み下ろしも容易に出来ます。小型動力ポンプは、環境配慮型の4サイクル仕様で、町団でも初の自動揚水機能を備えています。

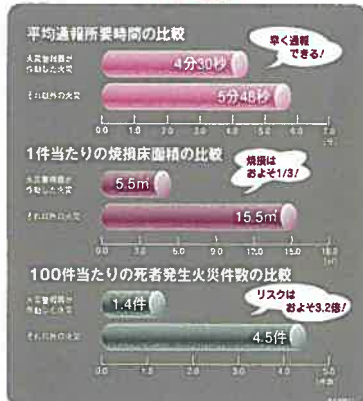


住宅用火災警報器の設置はお済みですか？

～住宅用火災警報器の設置が義務化されています～

火災警報器をつけることになった背景には、住宅火災で亡くなった人のうち、約7割が「逃げ遅れ」が理由で命を落としている事実があります。「逃げ遅れ」が多い理由として、夜間就寝中に発生している例が多いことも原因となっています。火警報器が設置されていれば、火災警報器により、火災の発生を知ることが出来、助かる可能性があるのです。なかでも高齢者は、火災で亡くなった方のおおよそ6割を占めていて、高齢化が進む現在の日本では、こうした火災から人々の命をまもるために備える必要が高まっています。

(火災警報器の設置効果)



辰野町の場合、新築住宅で2006年6月1日から、既存住宅で2009年6月1日から設置が義務化されています。

住宅用火災警報器により火災をすばやく発見、あなたと家族を守りましょう

新入団員紹介

有賀 希

入団して、男性ばかりの中で自分がやっていると不安がありましたが、皆さんとても優しく迎えてくれ、色々教えて下さるので楽しく活動に参加しています。今後も頑張りたいです。

石田 結

私が消防団に入ったきっかけは、家に届いた消防団募集のチラシと、勧誘に来て頂いた事でした。工作上、しっかり訓練に参加できておらず、いつも先輩団員の方に迷惑をかけてしまっていますが、消防団は学ぶ事も多く、今では私にとって必要不可欠な存在になっております。6分団の仲間を大切にする姿勢や、暖かい雰囲気大好きです。今後も消防活動を通じながら、地域に貢献できたらと思っています。

山本 司

ポンプ操法や防災訓練で学んだことは、人と協力することの大切さです。操法の練習で朝早く起きるのは大変でしたが、皆と打ち解けるきっかけになりました。いい人ばかりで、めげることなく打ち込みました。

中泉有紗

消防活動を通じて地域の人達との交流や団員の方々との新しい出会いがあり、いろいろと社会勉強になっています。また、訓練は朝早くからで大変ですが、自分一人だけではないので頑張れます。今後も頑張っていきたいです。

- 1部 (澤底) 有賀 希 有賀秀忠
- 2部 (赤羽) 石田 結 山本 司
- 3部 (樋口) 中泉有紗 松田真一